

2026年1月18日(日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうきょうかい}久宝教会

第68巻第40号(通算3477号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

^{ちい}小さくされている人^{ひと}を
^{たいせつ}大切にする教会^{きょうかい}



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもってあゆみを起こす人が
みな、滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)

こうたんせつ
降誕節

だい しゅじつれいはい
第4主日礼拝

^{ほんじつ}《本日の礼拝は、インターネットでの録画配信のみです。
^{じはん}10時半より配信いたしますので、ホームページにて
^{しちよう}どなたでもご視聴いただけます。》

^{まね}招きの詞^{ことば}
^{せい}聖書^{しよ}

^{しへん}詩編
^{しよ}エレミヤ書

^{へん}100編^{せつ} 1-3節
^{しょう}1章^{せつ} 4-19節

メッセージ 「あなたを呼ぶ神の声」
^{しゆくふく}祝福

^{うしだ}牛田^{ただし}匡^{ぼくし}牧師

* 今週は「^{こんしゅう}献げ物(献金)^{ささげもの}」は、集めません。
^{じしゅういこう}次週以降にお献げいただくか、^{ささ}郵便振替^{ゆうびんふりかえ}をご利用^{りよう}ください。



招きの詞 詩編 100 編 1-3 節（聖書協会共同訳©日本聖書協会）

¹全地よ、主に向かって喜びの声を上げよ。

²喜びながら主に仕えよ。／喜び歌いつつその前に進み出よ。

³主こそ神と知れ。／主が私たちを造られた。私たちは主のもの。
主の民、その牧場の羊。

聖書 エレミヤ書 1 章 4-19 節（聖書協会共同訳©日本聖書協会）

⁴主の言葉が私に臨んだ。／⁵「私はあなたを胎内に形づくる前から知っていた。
母の胎より生まれ出る前にあなたを聖別していた。

諸国民の預言者としたのだ。」

⁶そこで私は言った。

「ああ、わが主なる神よ／私はまだ若く／どう語ればよいのか分かりません。」

⁷しかし、主は言われた。／「『まだ若い』と言ってはならない。／むしろ、私があ
なたを遣わす相手が誰であろうと／赴いて、命じることをすべて語れ。

⁸彼らを恐れてはならない。／この私があなたと共にいて、救い出すからだ」
——主の仰せ。

⁹御手を伸ばし、私の口に触れ／主は言われた。

「さあ、私はあなたの口に私の言葉を授けた。

¹⁰見よ、今日、私はあなたを／諸国民、諸王国の上に任命する。

引き抜き、壊し、滅ぼし、破壊し／あるいは建て、植えるために。」

¹¹主の言葉が私に臨んだ。／「エレミヤよ、何が見えるか。」

私は答えた。／「^aアーモンドの枝が見えます。」（脚注 a：ヘブライ語シャケド）

¹²主は私に言われた。

「あなたの見たとおりだ。／私は、私の言葉を実現するために^b見張っている。」

¹³主の言葉が再び私に臨んだ。（脚注 b：ヘブライ語シェケド）

「何が見えるか。」

私は答えた。／「煮えたぎる鍋が見えます。／それは北の方から来ています。」

¹⁴主は私に言われた。／「北から災いが放たれる／この地に住む者すべてに向けて。

¹⁵北の諸王国のすべての氏族に／私は今、呼びかけている」——主の仰せ。

「彼らは来て、エルサレムの門という門の入り口／周囲のすべての城壁

そしてユダのすべての町に向かって／それぞれ王座を設ける。

¹⁶私は裁きを下す／わが民のあらゆる悪に対して。

彼らは私を捨て／他の神々に香をたき／自らの手で造ったものにひれ伏した。

¹⁷さあ、あなたは腰に帯を締め／立ち上がって、彼らに語れ

この私が命じることを。／彼らの前でおののくな

彼らの前で私があなたを／おののかせることにならないように。

¹⁸私は今日、あなたをこの全地に向けて

城壁に囲まれた町、鉄の柱、青銅の城壁として

ユダの王やその高官／祭司や国の民に立ち向かわせる。

¹⁹彼らはあなたに戦いを挑むが／あなたに勝つことはできない。

私があなたと共にいて、救い出すからだ」／——主の仰せ。

《先週のメッセージより》2026年1月11日 降誕節第3主日礼拝

「救いの経験」

牛田匡牧師

聖書 出エジプト記 14章 10-31節

今回のお話は、エジプトの国で奴隷として使役され、過酷で危険な労働に従事させられていた古代イスラエルの民が、モーセに率いられて、エジプトを脱出した際に、目の前の海を歩いて渡り追手から逃げ切ったというお話でした。このお話は歴史的事実と言うよりも、民族の出自を物語る「救いの経験」として記憶されています。物語の中にはこの他にも、いくつもの奇跡が記されていますが、大事なものは「どのような奇跡が何回あったか」ということではなく、むしろ「神が常に共にいて歩まれた」ということなのだろうと思います。

前には海、後ろにはエジプト軍という状況で、モーセは民に向かって「恐れてはならない。しっかり立って、今日あなたがたのために行われる主の救いを見なさい」(13)と言いました。「恐れるな」とは、ヘブライ語聖書にも、新約聖書にも一貫して何度も述べられている神の言葉です。しかし、ここで注目したいのは、他ならぬモーセ自身もまた、恐れ、心が揺れていたということです。彼は民に「恐れるな、大丈夫だ」と語りながらも、「神様、一刻も早く助け出してください」と痛切に祈ったのでしょう。そのために神はモーセに対して「なぜ私に向かって叫ぶのか」と言われました(15)。「恐れるな。しっかり立て。神の救いを見よ」という神の言葉は、モーセが民に語っただけではなく、自身に対しても語りかけていた言葉でもありました。

祈りとは、「神様、万事よろしく願います」ということではありません。「私も怖いし、追い詰められているけれども、それでも一緒にいてくださる神様が何とかしてくださると信頼して、何とかやってみる」ということが本当の祈りであり、それこそが救いの経験につながるのではないかと思います。確かに、もしかするとその結果は自分が期待していたのとは違うものになっているかもしれません。しかし、だからと言って、神から見放され、神が離れて行ってしまっているということではないはずです。今日を生かされている私たち一人一人は、それぞれにこれまでの歩みの中で、生かされて来た経験、助けられ、また救われてきた経験があるはずです。それらの経験を基にして、私たちはこれからも、共におられる神様に背中を押され、支えられながら、この世界に向かって歩み出していきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 2026年1月4日 新年礼拝

礼拝出席 大人9人 子ども2人 献金 大人7,500円 中継視聴者数16回 感謝
礼拝後に、釜ヶ崎支援のために皆でおにぎりを194個作り、いこい食堂にお届け
して、お配りいたしました。寒波による冷たい風が吹く中、いこい食堂前の四角公
園にて、120人を越す方々にお渡しすることができました。どうもありがとうございます。
またお米と梅干しの献品も感謝して頂きました。

◎次週 2026年1月25日(日) 降誕節第5主日礼拝

招きの詞 ペトロの手紙Ⅰ 1章 8-9節

聖書 申命記 30章 11-20節

メッセージ「言葉・言霊・事ことば」牛田匡牧師

賛美歌 21-451 (©教団讃美歌委員会)、21-419 (©P.D.)、21-563 (©JASRAC)

礼拝の中で、今年度1月に誕生日を迎えられた方々の誕生者祝福式が行われます。



◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。
また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・1月21日(水) 13時半~16時半にかけて、「宗教者核燃裁判」東京キャラバン & パレスチナ学習会が開催されます。第1部は核燃裁判の説明、第2部はダニー・ネフセタイさん、藤田進さんをお招きして、パレスチナの現状を学びます。参加費は無料で、会場は東京ですがオンライン参加が可能です。ZOOM希望の方は右のQRコードよりお申込み下さい。
- ・1月25日(日) 14時から枚岡教会にて、河内地区女性会が開催されます。田澤牧師による礼拝の後、親睦会の中で「視覚障がい者が知ってほしいこと」のお話がある他、手話による賛美などの時間を持つ予定です。どなたでもご参加ください。
- ・1月25日(日) 15時~17時にかけて天満教会にて、大阪教区主催の一人一人の性を考える講演会「多様な性のあり方~LGBTQ+を取り巻く社会の現状~」が開催されます。講師は松岡宗嗣さんです。参加費は無料で、会場参加は事前申込みも不要ですが、ZOOMでのオンライン参加希望の方は、事前に下記メールにてお申込み下さい。



uccj.osaka.rainbow@gmail.com



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
1/25	牛田匡牧師	誕生者祝福式 14時~河内地区女性会 (@枚岡教会)
2/1	牛田匡牧師	ユークリスト・教会を考える会
2/8	牛田匡牧師	(信教の自由を守る日)
2/15	牛田匡牧師	おにぎり支援?

参加費
無料

「今」を生きるあなたへ、命が守られる社会へ

多様な性のあり方
—LGBTQ+を取り巻く社会の現状—

講師：松岡 宗嗣さん

2026年
1/25日

時間 15:00~17:00
会場 日本キリスト教団 天満教会
住所：大阪市北区天神西町4-15

講師プロフィール
松岡 宗嗣(まつおか そうじ) さん
愛知県名古屋生まれ。政策や法制度を中心とした性的マイノリティに関する情報を発信する一般社団法人FAIR代表理事。ゲイであることをオープンにしながら、YAHOO!ニュースやGQ、HUFFPOST等で多様なジェンダー・セクシュアリティに関する記事を執筆。教育機関や企業、自治体等での研修・講演実績多数。著書に『あいづいだって、アウティングはなぜ問題なのか?』(柏書房)、共著『LGBTとハラスメント』(東洋館新聞) など
@soshi.matsuoka

講演会について
講演は、対面またはZOOMにて参加ができます。ZOOM参加希望の方は、下記メールにてお名前・連絡先を明記してお申込みください。当日は講義の後、講師への質疑応答の時間も設けています。お見逃しなく。ご希望の方は、下記メールまでお子さんの人数と年齢をお知らせください。(お申し込みは1週間前までにお申込みください。)
uccj.osaka.rainbow@gmail.com

主催*日本基督教団 大阪教区
共催*日本基督教団 大阪教区性差別問題小委員会・人権侵害防止委員会
お問合せ*上記のメールアドレスまたは☎072-721-3287(真面教会)まで